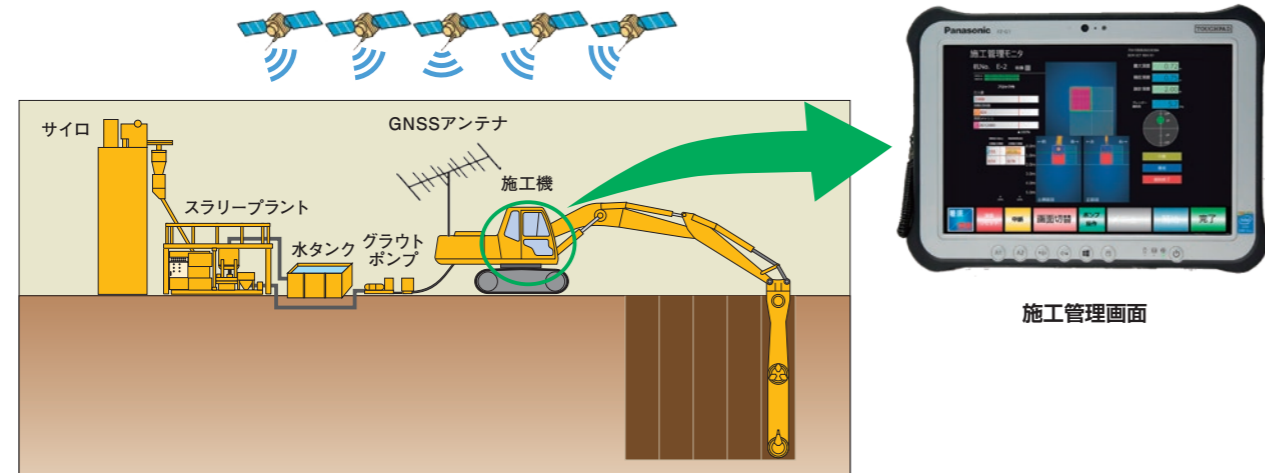


● ICT施工 (オプション)

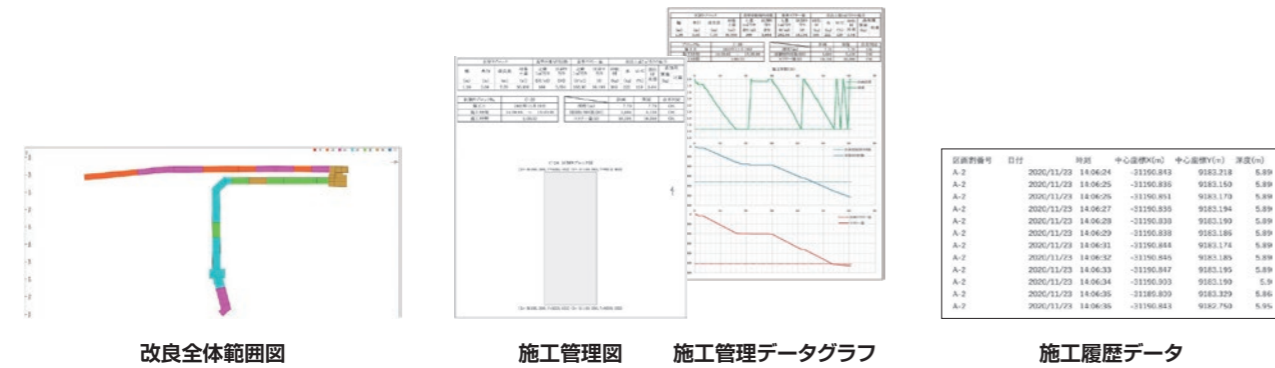
■ マシンガイダンス (GNSSステアリングシステム)

衛星情報の利用により、オペレーター室のモニターに設計座標位置を表示し、施工する位置を正確に合わせることができます。



■ 帳表(例)

施工完了後、専用ソフトを用いて以下の帳表を自動作成することができます。



ISO 9001
ISO 14001
ISO 45001
認証取得 施工技術本部

〒102-8236 東京都千代田区九段北4-2-35
TEL.03-3265-2456 FAX.03-3288-0896

URL www.raito.co.jp

e-mail gijyutsu@raito.co.jp

お問い合わせは下記へお申し付け下さい。

発行 2023年6月
770707_800_TB

SCM工法 PAT

浅層・中層地盤改良工法

NETIS登録番号 (旧SK-020004-VE)*



「平成22年度 準推奨技術 (新技術活用システム検討会議 (国土交通省))」

*NETISの「旧」表記はNETIS掲載期間終了技術です。

SCM工法(Surface Compact Mixing)

SCM工法は、粉体あるいはスラリー状の固化材を原位置土と強制的に攪拌混合する工法です。本工法にはロータリーブレンダー方式とバケットミキシング方式の2タイプがあり、改良の目的と深度に応じてこの2つの方式を使い分けることによりあらゆる現場条件に適応することを可能にしました。また、優れた攪拌機構を採用していますので攪拌効率が良く、品質の良い改良体を経済的に造成できます。専用の攪拌機構をバックホウ(0.8m³~1.9m³級)に取付けるだけです。運搬・組立が簡便で大掛かりな設備も必要としません。

あらゆる現場条件に対応できる施工方式



ロータリーブレンダー方式

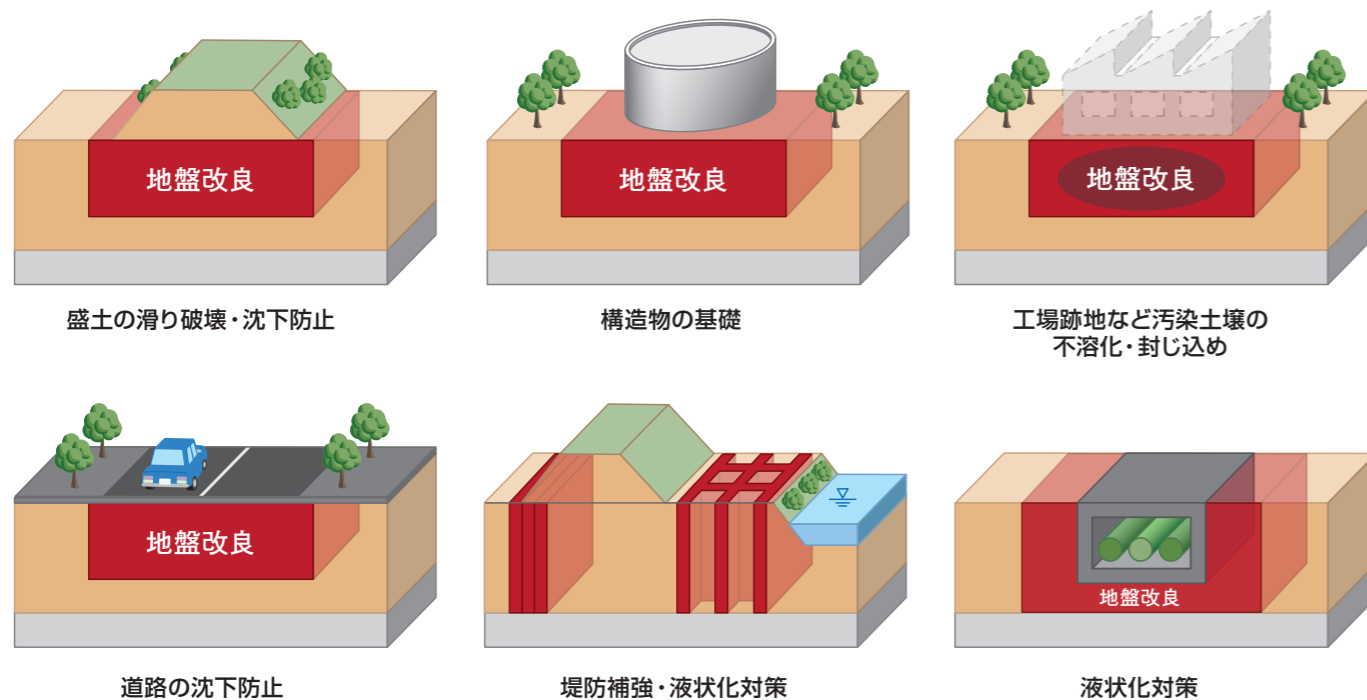


バケットミキシング方式

標準適用範囲

施工方式	施工深度		適応土質	
	スラリー	粉体	粘性土	砂質土
ロータリーブレンダー方式	10.0m	2.0m	N \leq 5	N \leq 15
バケットミキシング方式	1.5m	1.0m	N \leq 5	N \leq 20

用途



目的に合わせた改良材の選択が可能

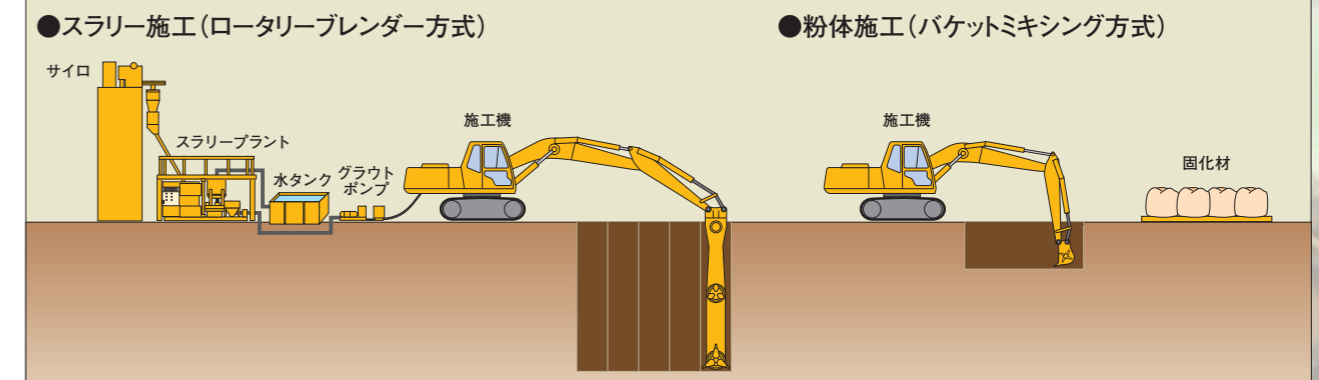


スラリー施工



粉体施工

運搬・組立が容易なコンパクトな設備



専用施工管理システムにより高い信頼性を実現



改良状況モニタリング(柱状管理)

改良状況モニタリング(ブロック管理)